

よねざわ

第91号

発行／米沢市議会  
米沢市金池5-2-25 ☎22-5111(代)  
発行年月日／平成17・5・1

# 市議会だより



## 五色温泉

その昔、五色の湯煙が立ち上がっているのが発見され、その名がついたと言われており、300余年前から「子宝の湯」として知られております。

＜泉質＞ 岩塩化土類重曹泉

＜効能＞ 切り傷、火傷、慢性皮膚病、婦人病



露天風呂（女湯）

### 平成17年3月定例会

|                     | ページ |
|---------------------|-----|
| ◆ 3月定例会の総括……………     | 2   |
| ◆ 代表質問……………         | 3   |
| ◆ 一般質問……………         | 7   |
| ◆ 常任委員会の審査から……………   | 8   |
| ◆ 予算特別委員会の審査から…………… | 10  |
| ◆ 請願・スポット・あとがき…………… | 12  |

3月定例会  
1日～24日

平成17年度一般会計予算

# 311億200万円を可決

—平和通り一番街市街地再開発推進事業経費4,400万円削除—



平成17年3月定例会は、1日から24日までの24日間の会期で開きました。

初日の本会議は、今年で27回目となる恒例の和服着用の「きもの議会」で開会しました。はじめに報告案件1件を了承、専決処分1件について承認した後、市長から平成17年度の市政運営方針の説明がありました。これに対し、3日と4日には、4会派の代表質問と2名の議員による一般質問が行われ、議案31件及び請願4件を各委員会にそれぞれ付託しました。7日には、総務常任委員会、文教常任委員会を、8日には民生常任委員会、産業建設常任委員会をそれぞれ開き、議案及び請願について審査を行いました。

9日から17日までの間に、予算特別委員会を開き、補正予算8件については9日に審査を行い、11日の本会議で原案の通り可決しました。また、平成17年度の各会計予算については、5日間にわたり一般会計予算（14日の予算特別委員会の冒頭に、市長から、一般会計予算について、予算総額311億4600万円から、平和通り一番街市街地再開発推進事業に要する経費4400万円を減額し、予算総額を311億200万円に訂正する旨の申し出があり、各委員異議なく了承されています。）を中心に特別会計予算11件（276億9169万9千円）と企業会計予算3件（110億7605万1千円）のあわせて15件について審査を行いました。

22日には、合併検討特別委員会を開き、本会議に報告を行うことを決めました。

最終日の24日の本会議では、各委員長報告が行われ、17年度予算案件などの議案23件をすべて原案のとおり可決しました。また、請願4件については、すべて採択となりました。

さらに、合併検討特別委員長から調査などの経過について報告があり、追加議案の人権擁護委員候補者の推薦と米沢市監査委員の選任について同意しました。

最後に、議員発議の意見書4件及び議員派遣について可決し、3月定例会を閉会しました。



# 代表質問

## 「市政のここが聞きたい」

3月定例会では3・4日に各会派の代表が市長の市政運営方針に対し質問を行いました。詳しくは6月に会議録ができますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館、米沢市議会ホームページをご覧ください。

## 青政会



## 行財政改革について

せいせいかい  
青政会代表 川野裕章 議員

7000人の職員が創意と工夫で職務効率を1パーセントアップさせれば7人採用と同じ効果があると思うが、市長は予定外の退職者数名分をすぐに補充採用された。

本市の行政運営はそこまでスリム化していると本当に感じているのか、市長がいう行財政改革の推進とは一体何なのか説明を。

〔総務部長〕簡素で効率的な住民本位の行政運営には、職員の意識改革のほか専門性、論理性、積極性、柔軟性が必要であり、これらの向上に努める考えです。

平均年収およそ300万円の市民が、平均年収600万円から700万円の公僕を雇う理不尽ともいえる関係にメスを入れ、本市の実情にあった職員の待遇を独自に算出し、採用基準や人事の処遇まで含めたシステム導入の検討が必要かと思われませんか。

〔総務部長〕地方公務員給与は、法律で民間企業・国または他の地方公共団体と均衡をとって定めるよう規定されており、本市の給料、各種手当、休暇等については、国または県の制度とそれほどの違いはないものと認識しています。

なお、人事院においては、地域ごとの民間賃金を反映した俸給表（給料月額を定めた表）の引下げを検討しているようです。

前任者の流れをそのまま継承してその上に市長の枝葉のマニフェストをちりばめていくのでは本市の抜本的改革は望めない。全ての事業や補助金に、市長自らが目を通し、その投資対効果を検証するシステムを導入すべきであると思うがいかがか。

〔市長〕平成17年度以降、行政評価の中ですべての事務事業を洗い出し、それぞれの事業の達成目標を具体的に数量化して設定するとともに、職員のコスト

意識や市民に対する意識を高めたいと考えています。

## 行政運営の

## 手法について

図書館や芝生のサッカーグラウンド等の整備構想などは、本来総合計画の中で議論されるべき重要事業であるにも関わらず、市長のマニフェストでうたっているからというだけで審議会や検討委員会等の過程も経ずに推進しようとしている。財政シュミレーションを示し、全体構想の中で位置付けも含めて議論すべきと思うがいかがか。

〔市長〕長期的な構想については、次期総合計画の中で全体構想を明らかにし、確実なまちづくりを行ってまいります。

県立米沢女子短期大学の4年制化に向けた対応は。

〔市長〕できるだけ早い時期に必要な性と早期実現を新知事に要望します。

マニフェストでうたっている中学校給食についての所見は。

〔市長〕検討委員会を設置するところまでがマニフェストであり、そこからどうするかについては、マニフェストでは及んできません。

中学校へのさんさんプラン（少人数学級編制）導入による影響は。

〔教育長〕希望した中学校6校で5学級の増加となりますが、教室・備品等は十分対応できます。

福王寺法林記念館建設の見通しは。

〔教育次長〕ぜひ実現したいところですが、厳しい財政状況のもとではかなわないのが現状です。



# 平成17年度の政策課題の 実行と決意について

**翔政会**

しょうせい かい  
翔政会代表 鳥海茂太 議員

平成16年度一年間の市長の市政運営の手法や取り組まれた政策遂行の成果を思うとこれで十分であったのかなという気持ちである。

新年度こそ市長と市民、市長と議会の間には本物の信頼感が育つように全力を挙げて平成17年度の市政運営に当たってほしいがどうか。

〔市長〕一年間の実績につきましては、第一に自らの交際費の積極的な公開や給与削減などにより、市政に対して市民の理解を得られやすい環境づくりを行ってまいりました。

それと共に行政課題の解決に当たっては、広く市民の意見をお聞きすることを基本方針として全有権者を対象とした合併アンケートを実施したほか、学校給食やオフィスアルカディア団地への企業誘致のあり方等について委員会を設けて取り組むなどの手法を取り入れ、市民と行政の信頼関係づくりを行ってまいりました。

第二はこれと併せて審議会等の委員に公募による市民参画を積極的に推進するなど市政における市民参加の仕組みづくりを行ってきたことであると考えています。

## 市街地再開発

### 事業について

平和通り一番街市街地再開発推進事業に取り組む市長の不退転の覚悟を伺いたい。

〔市長〕まず、コンパクトシティーを目指したまちづくりを進めてまいります。

一つには、市民の生活圏をコンパクトにすることにより将来の行政コストを軽減していこうとするものです。

二つ目は人口の空洞化等により希薄化の懸念されている中心部を含めた本市の地域コミュニティを再生し活性化しようとするものです。

そして、この平和通り一番街市街地再開発推進事業は、新しいようで古い、相当以前から継続して抱えてきた大きな課題であると認識しております。

また、私のまちづくりに対する思いとして先ほどのコンパクトシティーへの方向転換ということがあります。その中でいかにして都心再生を図っていくかということが極めて重要であると思います。すなわちコンパクトであることと、都心再生の二つはともに二本の柱として成り



平和通り一番街

立っていかなくてはならないものであります。さらに、これからは低成長時代、そして人口が減少し、少子高齢化が一層進行していくという状況の中でもやはりコンパクトであるべきだと思えます。

平成17年度に予定している都市活力再生拠点整備事業を取り入れないと、本市の市街地再開発は長期にわたって実施が困難であるという状況を踏まえながら、今後市民の皆様のご意見をより多くお聞きします。また、状況の進捗については、市議会にご報告を申しあげ議員の皆さんと十分に相談しながら進めてまいりたいと考えております。

**3月定例会で  
次のことが  
決まりました**

- 専決処分事件の報告について 専決処分事件の承認を求めるについて
- 米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 米沢市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の設定について
- 米沢市景観形成委員会設置条例の一部改正について
- 米沢市火災予防条例の一部改正について
- 米沢市立ひまわり学園の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市都市公園条例の一部改正について
- 米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について
- 米沢市文化財保護条例の一部改正について
- 平成16年度米沢市一般会計補正予算（第4号）
- 平成16年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）
- 平成16年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）



**嚶鳴会**

# 市政に新しい風を吹き 渡らせる仕組みづくりとは

おうめいかい  
嚶鳴会代表 高橋嘉門 議員

市政に新しい風を吹き渡らせる仕組みづくりの取り組みと、具体的な成果は何か。

〔市長〕多様な市民のニーズに行政としての確に対応していくためには、職員一人ひとりが意欲を持って職務に取り組まなければなりません。そのためには、職員の意識改革が不可欠です。

私は、職員との懇談会や研修などの機会を積極的に設け、職員個々の意見や課題について意見を交わしました。また、市民と職員との協働によるまちづくり検討委員会の実施や庁内公募による職員の海外研修の実施、職員の積極性を高めるための取り組みを行ってきました。その成果は、除々に現われていると感じています。



市長室入口に掲げられた「自由の風」の旗

第8次総合計画における市長の描くまちづくりの理念は何か。

〔市長〕第一に市民との協働のまちづくりを基本とすること、第二に恵まれた地域資源を有効に活用しながら、持続的に発展し、独自性と先進性のある米沢の色の濃いまちづくりを進めることと考えております。

三位一体の改革や合併をしない自主自立の財政運営を進める中で、行財政改革推進に向けた市長の決意と、サービス低下への不安対策はどうか。

〔市長〕新行財政改革大綱の策定に当たっては、行政と市民との協働による市民サービスのあり方、民間活力の活用、行政評価システムの効果的な運用、職員の定員管理及び給与の適正化などを主な視点として、市民委員会にも意見を伺いながら、策定してまいります。そして、常に民間ならどうなのかという視点とコスト意識を大事にして取り組みます。

〔総務部長〕行財政改革は、人・物・金の削減というイメージがありますが、限られた資源を必要な事務事業に効率的、効果的に割り当て、市民サービスの向上と新たな行政需要に的確に対

応するために行うものと考えます。ただ、国・地方ともに赤字経営の財政状況下では、それぞれの自治体の体力に合ったサービスに変更せざるを得ないものと考えております。

過剰なダンピング受注や、談合を防止し、地元業界の健全経営に配慮した、公正で透明性を高める入札制度の検討は、

〔総務部長〕ダンピング受注は若干増加しています。これにより、公共工事の品質確保に支障をきたし、労働条件の悪化、安全対策の不徹底につながる弊害が予想されます。平成17年1月から、低入札価格判定基準を設け、より適切な発注を行っていきます。また、平成17年度には、予定価格の事前公表実施に向けて検討してまいります。

県立米沢女子短期大学の4年制化に向けた可能性と、今後の推進策は、

〔市長〕米沢女子短期大学は、最初米沢市立の短大でスタートしました。すなわち本市が生みの親であり、県が育ての親です。市としては、できるだけ早い時期にもう一度生みの親として、育ての親の齋藤新知事に、お願いに行つてまいりたいと思います。

3号)

●平成16年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算

(第2号)

●平成16年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算(第4号)

●平成16年度米沢市大字小野川財産区費特別会計補正予算

(第1号)

●平成16年度米沢市水道事業会計補正予算(第2号)

●平成16年度米沢市立病院事業会計補正予算(第2号)

●平成17年度米沢市一般会計予算

●平成17年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計予算

●平成17年度米沢市国民健康保険施設勘定特別会計予算

●平成17年度米沢市老人保健医療費特別会計予算

●平成17年度米沢市介護保険事業勘定特別会計予算

●平成17年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計予算

●平成17年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計予算

●平成17年度米沢市下水道事業費特別会計予算

●平成17年度米沢市農業集落排水事業費特別会計予算

●平成17年度米沢市物品調達費特別会計予算

●平成17年度米沢市南原財産区費特別会計予算





## 市民との協働の まちづくりに対する市長の認識は

革新クラブ代表 高橋 義和 議員

市長は、交際費の積極的な公開を初め、合併アンケートの実施、市民と語る会や各種審議会の委員の公募など、この一年間の成果を自負しているが、まだ一部の市政に関心を持つ市民の参加にとどまっている。市民との協働のまちづくりはどの程度進んだと認識しているのか。

〔市長〕 市民との協働のまちづくりを進める上で、市政への市民参加の促進と併せて、重要な政策判断にあたっては、広く市民の皆様のご意見をお聞きする機会をつくることを進めてきました。開かれた市政を行っていくことが目的であり、さまざまな手法で、目的の達成に努力していきたいと思っています。

松が岬公園や上杉家廟所周辺、米沢駅から松が岬公園に至る沿道で、城下町としての雰囲気醸し出すまち並みの整備が求められているが、古い家並みは毎年取り壊され、城下町の雰囲気とは相いれない、近代的な建築物に建て直されている。景観形成条例を制定しての規制の強化や、統一した家並みを形成するための補助金の増額が必要ではないか。

〔企画調整部長〕 近年、市街地における高層マンションの建設やロードサイド等における極彩色の建築物や看板等の増加が見受けられ、本市の景観を危惧する市民の声が高まってきており、景観条例等による規制も必要との意見もあります。

しかし、規制対象の地区や要件などについては、特に、対象となる市民の理解・合意形成がなければ難しいものと考えています。良好な景観形成のための方策を今後とも研究し、実施していきたいと考えています。

有機E.L研究所が八幡原工業団地内に開所され、有機E.L照明機器の開発・商品化が進んでいる。共同研究企業約20社の内、3分の2が県外の大手企業だが、地元企業の有機E.L事業への共同参加・研究は進んでいるのか。

〔産業部長〕 有機E.Lの研究成果を広く地元企業へ技術移転を



有機エレクトロニクス研究所

促進するための方策として、有機E.L関連事業の研修を積極的に開催し、地元企業の技術力向上に取り組むとともに、多くの企業が有機E.Lを活用した新製品開発や製造に関わることで、できるよう、関係機関の協力を得ながら、地域の産業となるよう取り組んでいるところであります。

最近、県が中心となって設立した東北芸術工科大学や東北公益文科大学の公設民営の大学では、それぞれの自治体が、一定の建設費用を負担している。地元負担金は、それぞれいくらだったのか。

また、前例のように、建設費の一部負担を求められた場合、それに応じてでも県立米沢女子短期大学の4年制化を進めていくのか。

〔市長〕 当然、本市もそれなりの負担に感じていかななくてはならないと考えています。

〔企画調整部長〕 東北芸術工科大学の開学経費は概ね19.5億円、県と山形市が50%対50%の割合で負担しております。また、東北公益文科大学の開学経費は概ね206.5億円で、県が55%、酒田・鶴岡を中心に14市町村で45%の割合で負担しております。

### 議会を傍聴してみませんか

本会議、委員会ともに、受付で住所、氏名などを記入するだけで、どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。次回の定例会は6月開催になります。日程が決まりましたら、米沢市ホームページに掲載します。ホームページには、本会議の会議録、市議会の概要、市議会だよりなども紹介しています。くわしくは議会事務局へお問い合わせください。 ☎22-5111(内線5623・5624)

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/>

- 平成17年度米沢市三沢東部財産区費特別会計予算
  - 平成17年度米沢市水道事業会計予算
  - 平成17年度米沢市立病院事業会計予算
  - 平成17年度米沢市営駐車場事業会計予算
  - 人権擁護委員候補者の推薦について
  - 米沢市監査委員の選任につき、その同意を求めるについて
- 以上の議案は、すべて承認、同意、原案どおり議決しました。

# 一般質問

4日に2名の議員が一般質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

## 「市民参加の市政」とはどうあるべきか

### 試行錯誤すべき時期だがどうか



高橋 壽 議員

「市民が参加する市政」の仕組みづくりは、第8次総合計画の根幹であり、現時点での市政運営の最大の課題である。

「自治基本条例」などといった条例を制定する自治体も増えてきている。しかし、本市の場合他自治体の条例を真似て急いで作るべきではない。策定前に「市民参加の市政運営とはどういうことか」を市民、市職員、議員がともに考え、模索し、仕組みとしてどうあるべきか試行錯誤が必要と考えるがどうか。

〔企画調整部長〕「市民と行政の協働」の進め方ですが、第一段階として、政策立案過程で市民参加を、実施にあたっても市民と協働・連携をとりながら進め、実績を積み重ねていきます。

次のステップとして「協働のまちづくり」の基本指針となる「まちづくり条例」などの制定について検討していきたいと考えています。

## 積極的な情報公開により

### 市民参加の行政の一層の推進を



白根澤 澄子 議員

市の計画作成や条例化における市民参加を進めていくには、積極的な情報公開により、市民に市政への関心を持っていただく必要があるのではないかと。

そのひとつとして、市役所4階にある情報公開コーナーを多くの人が訪れる1階に移し、市政に関する情報を容易に得られるようにしてはどうか。

また、「広報よねざわ」を見やすくし、掲載情報を増やすことによっても市民参加を促せるのではないかと。

〔総務部長〕情報公開コーナーを1階に設置することは、市民サービスの観点から望ましいことですが、1階にそっくり移設することは難しいと考えております。ただ、資料の一部を置くか、可能性を検討していきたいと考えております。

〔企画調整部長〕「広報よねざわ」の増ページについては、今後の検討課題とさせていただきます。

米沢の多様な資源を活用し、環境にも優しい資源循環型社会をつくるために、資源循環基本計画を作成してはどうか。

〔市長〕本市では、米沢市環境基本計画を策定しており、環境目標の一つに、地球に優しく、環境負荷の少ない循環型地域社会をつくることと示されていることから、市民、事業者、行政が、できることから推進する必要があると考えているところです。本市の資源を有効に活用し、環境と経済を融合させるため、調査研究を行う考えです。

人権を侵害し、命さえ危うくする高齢者の虐待が全国で相次いでいる。本市でも実態調査が必要ではないかと。

〔健康福祉部長〕高齢者の虐待につきましても、虐待の早期発見の観点から、実態の把握は必要と認識しております。そのために関係事業者等に情報提供の依頼をしたいと考えております。

# 常任委員会の審査から

3月7・8日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。

## 総務

▼米沢市の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の設定について

施するかは、個別施設ごとに判断することとしており、指定管理者の指定を受けようとしている団体数については、様々な分野にわたることもあり、現時点では具体的には把握しておりません。

〔委員〕 指定管理者制度の申請にあたって、複数の団体から応募があった場合、どのような取扱いをするのか。

〔総務課長〕 公募にあたっては、管理を行わせようとする施設の仕様書を明示して公募しようと考えており、具体的には管理に係る事業計画書を添付してもらうほか、住民サービスの向上を図るという観点から、管理経費の内訳や業務遂行等に関する書類の提出を求め、庁内の職員で組織する「事務管理委員会」で、総合的に判断したいと考えております。

〔委員〕 対象となる公の施設数と指定管理者の指名を受けようとしている団体数はいくつか。

〔総務部長〕 対象となる公の施設数は93施設あり、そのうち現在、管理運営委託をしている施設は46施設、市の直営で管理運営をしている施設は47施設であり、これらの公の施設の管理を市の直営か指定管理者制度で実

〔総務部長〕 公の施設については、当該施設の管理に必要とされる様々な技術を有する者でなければ、管理を行うことができないものもあり、それらの能力を有する者が、公募した団体にいるかどうかを確認する必要があります。

## 産業建設

▼米沢市都市公園条例の一部改正について

〔総務課長〕 本案は、都市公園法の一部改正により都市公園内に不法に置かれた工作物等の除却、保管等に関する規定が新たに設けられたことから、その際の保管の手続等を定めるとともに、同法の規定に準じ過料の額を改定するなど所要の改正を行おうとするものです。

〔委員〕 条例が適用される都市公園の数及び面積は。

〔都市計画課長〕 本市には32の

都市公園があり、総面積は110・15ヘクタールです。

〔委員〕 放置された工作物の除却、保管、廃棄等に要する費用負担は。

〔都市計画課長〕 放置された工作物等は、所定の期間公示するなどした後所有者が現れない



西部公園内に放置された自動車

議会  
カレンダー

▼1月▼

11日 議会だより編集委員会  
13日 各派代表者会  
17日 議会だより編集委員会  
19日 各派代表者会  
25日 総務常任委員会  
民生常任委員会  
市政協議会幹事会  
26日 産業建設常任委員会  
文教常任委員会  
27日 姫路市議会から視察  
各派代表者会  
28日 市政協議会

▼2月▼

2日 沼津市議会から視察  
千歳市議会から視察  
3日 各派代表者会  
4日 山口市議会から視察  
15日 議会運営委員会  
各派代表者会  
市政協議会  
17日 総務常任委員会  
産業建設常任委員会  
民生常任委員会  
文教常任委員会  
22日 議員研修会  
市政協議会



場合、売却し、その費用に充てることができると規定になっているもの、放置されているものに価値があり売却できるケースは少ないと想定される一方、行政には、公園を安全に監督する責任があることから、危険な工作物は、行政が費用を負担しても処分すべきものと考えています。

〔委員〕 過料については、1万円以下から5万円以下へと増額改定されたが、その適用範囲は〔都市計画課長 行商、募金、興行及び展示会等のため公園の一部を独占使用する場合などの許可を得なければならぬ行為を無許可でした場合、さらに許可条件に違反した場合や、公園の汚損、植物の採取、指定された場所以外への車両の乗り入れ等の禁止された行為に対し適用されます。〕



市指定有形民俗文化財「上屋敷の草木塔」

## 文教

▼米沢市文化財保護条例の一部改正について

本案は、国及び県が行う文化財の保護制度に準じ、本市においても、同様の措置を講ずるため、管理責任者の選定、市指定有形文化財の公開等に関し所要の改正を行うとともに、文化財保護法の一部改正に伴う所要の改正を行なおうとするものです。

〔委員〕 文化財の管理責任者の選任に関し、その目的と新たな業務が増えた場合の予算措置は〔文化課長 文化財の管理責任者の選任は、文化財の所有者が特別の事情により文化財を管理できない場合に、自己に代わり管理する者を選任するもので、例として教育委員会が管理責任者に選任された場合は、指定の文化財を管理するほか、必要な予算措置も講じていかなければなりません。〕

## 合併検討特別委員会

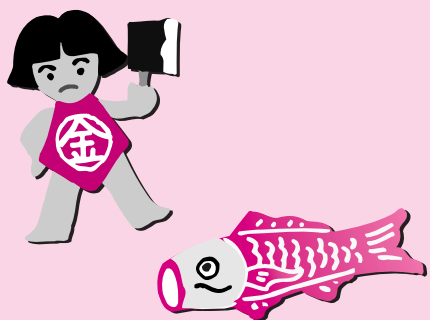
合併検討特別委員会は、平成16年3月定例会において中間報告をしています。本定例会では、その後の調査及び活動の概要を報告しました。ここでは、議会だよりの中で、触れてこなかった内容についてお知らせします。

〔委員〕 公立置賜病院2市2町枠組みの解散以後の動きや、本市の市町村合併に関する市長の考え方は。

〔市長〕 2市2町病院枠組みの合併が不成立に終わった後、周辺自治体から、合併の申し入れ等も特になくことから、これまで表明してきた基本的な考え方に変わりありません。

〔委員〕 近隣市町の首長との話し合いをどう進めるのか。

〔市長〕 置賜2市5町の首長と折に触れて、話をしており、今後とも、いままでもっと積極的に首長同士の話し合いをすべきだと考えています。



最後の委員長報告の中では、委員会として、当局に対し、国が進める三位一体改革の中で、今後さらに厳しさが見込まれる地方財政の状況や、着実に進む少子高齢化、さらに依然として力強い回復基調が見られない経済情勢のなかで、地域間格差の拡大や市民へのサービス低下が懸念されることから、早急に、着実な行政改革を断行し、市民福祉の維持向上に向けた、本市百年の大計に誤りのない行政運営を遂行されるよう求めたところです。

### ▼3月▲

|     |                                         |
|-----|-----------------------------------------|
| 24日 | 議会運営委員会                                 |
| 1日  | 本会議（市政運営方針説明・議案等説明）<br>第27回きもの議会        |
| 3日  | 本会議（代表質問）                               |
| 4日  | 本会議（代表・一般質問）<br>各派代表者会                  |
| 7日  | 市政協議会<br>総務常任委員会<br>文教常任委員会             |
| 8日  | 民生常任委員会<br>産業建設常任委員会                    |
| 9日  | 予算特別委員会<br>市政協議会                        |
| 10日 | 予算特別委員会<br>本会議                          |
| 11日 | 予算特別委員会<br>各派代表者会                       |
| 14日 | 議会運営委員会<br>予算特別委員会                      |
| 15日 | 予算特別委員会                                 |
| 17日 | 議会運営委員会                                 |
| 22日 | 合併検討特別委員会                               |
| 23日 | 議会だより編集委員会<br>本会議                       |
| 24日 | （委員長報告・採決）<br>各派代表者会<br>文教常任委員会<br>所管調査 |
| 30日 |                                         |

## 予算特別委員会

# 平成17年度予算を中心に 23議案を審査

一般会計

特別会計

事業会計

予算特別委員会は6日間にわたり開催し、平成16年度補正予算8件と平成17年度当初予算15件（一般会計1件、特別会計11件、事業会計3件）のあわせて23件を審査し、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

その審査の中でありました平成17年度予算における質疑の主なものをお伝えします。

### 救助工作車の 更新時期は

更新時期は

〔委員〕 消防救急指令装置が更新され、火災発生等緊急時により迅速な対応ができるようになり喜ばしいが、救助工作車など更新すべき時期がきている車両については早急に対応すべきであるがどのように考えているのか。

〔消防課長〕 救助工作車などについては第7次総合計画の期間内での更新ができませんでしたので、次期総合計画の中で対応

してまいりたいと考えております。

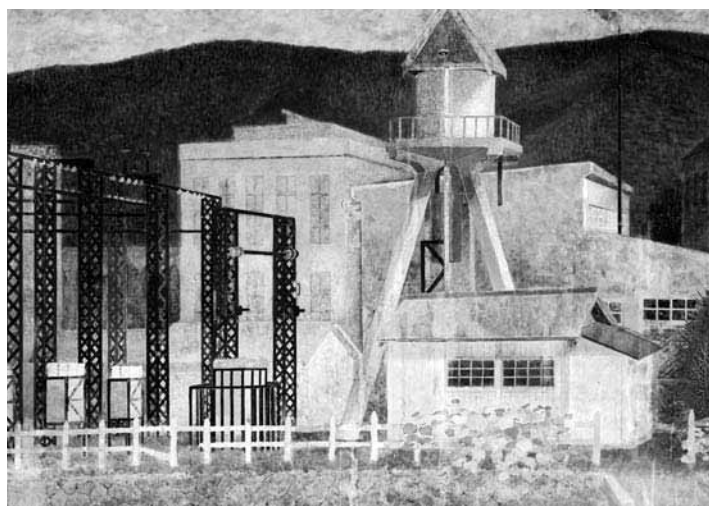
〔委員〕 水道の給水区域外に居住する住民は一日も早い水道の使用を強く望んでいる。網木川ダムの供用開始が平成19年度に予定されているが今後の水道事業の拡張計画について伺いたい。

〔施設課長〕 平成18年度中には厚生労働省の米沢市水道事業第9次拡張事業計画の認可を受け、その後、拡張事業を実施する予定です。

〔委員〕 米沢牛の生産拡大をはかるには、繁殖による素牛づくりと肥育の一貫体制が重要になっている。ホルスタインに和牛の受精卵を移植すれば牛乳と和牛の両方が得られ一挙兩得であることから酪農家に推奨して推進すべきと思うがどうか。

〔農林課長〕 本市における乳牛飼育頭数は県内で4番目です。体外受精卵移植による米沢牛の生産を10年間継続してきましたが、今後、より一層、推進してまいります。

福王寺法林画伯の作品「山の変電所」 市所有



### 福王寺法林画伯の 作品収集計画は

〔委員〕 文化勲章受賞者で本市の名誉市民である福王寺法林画伯の作品の収集計画について伺いたい。

〔文化課長〕 先生の院展等への出品作品はそれぞれ所蔵先が決まっており、画歴の中で代表といわれるような作品を容易に求めることは困難です。ただし、



代表的作品が売りに出たならば購入したいと考えています。

〔委員〕 行財政改革が進展する中で、川西町では町立保育所幼稚園の民間委託化が進められている。市立保育園はどのような考えか伺いたい。

〔健康福祉部長〕 市立保育園は3園ありますが、1園が老朽化し、建て替えの時期が来ております。

現在検討中ですが、公設公営（市が建設し運営する）にはならないものと考えております。



東部ひかり保育園

## 不審者に対する

## 学校の安全対策は

〔委員〕 不審者の出没に対する通学上の安全対策と、侵入者に対する校内の安全対策はどのように行っているのか。

〔教育次長〕 通学上の安全対策については、警察等から専門家を招いて児童生徒に対する訓練を行い、教職員等については安全対策マニュアルによる対応を行っています。また、各地区の育成会や公民館などに対し安全対策への協力をお願いしています。

学校内での安全対策については、マニュアルを作成して訓練を行うとともに、来訪者への記名や名札つけの要請を行っています。また、各学校への「さすまた」の配備や地域協力者へのスタッフジャンパーの配布などを行い対応してまいります。

〔委員〕 雪処理をする上で流雪溝は非常に有効である。水量が一定程度確保される所には道路の新設などに合わせて流雪溝を整備すべきと思うがどうか。

〔土木課長〕 市内にある12水系を利用して流雪溝を整備してお

ります。一気にではできませんが段階的に今後も整備を進めてまいります。



福田町2丁目地内の流雪溝

〔委員〕 環境教育モデル校の塩井小学校に公共施設として初めて太陽光発電装置が設置されるが、自然エネルギーの有効性が確認できる環境教育の実践の場とすべきと思うがどうか。

〔教育次長〕 他施設の状態を参考にしなが、子供達の実践活動に結び付くように環境教育を展開してまいります。

〔委員〕 国道121号沿線ではゴミのポイ捨てや不法投棄が多くなっている。

モラルに訴えることや監視強

化だけでは対策が不十分になってきていると思う。

罰則措置を講ずる考えはないか。

〔環境生活課長〕 投棄した人が判った場合は、指導を前提としながら、罰則の適用方についても研究してまいります。

## まちづくりの

## 進め方は

〔委員〕 市長は、本市をどのような個性を持ったまちにしたいかと思っているのか。また、どのようにしてそのまちづくりを進めるのか。

〔市長〕 私は、歴史、文化、教育を大事にするまちづくりをしていきたいと思っています。

そして、そのようなものが色合いとして出てくるようなグラウンドデザインにしたいと考えています。各担当部署にもその考えを浸透させて、まちづくりを進めてまいります。

〔委員〕 平和通り一番街市街地再開発推進事業については、その調査に要する経費が、平成17年度一般会計予算から削除されたが、今後の対応はどのように考えているのか。

〔都市計画課長〕 平和通り一番街地区市街地再開発準備組合、米沢商工会議所とともに、事業の実施にむけて再度検討してまいります。

〔委員〕 下水道污水管布設工事については公道に比べ私道での施工が非常に遅れている。同じ町内であっても下水道の供用開始に差があり過ぎるので、必要な予算措置をして工事を促進して欲しい。

〔下水道課長〕 私道への下水道污水管布設工事は単独事業であり、補助事業の6割程度の予算内で順次進めております。これ以上の予算措置は財政計画上困難ですのでご理解願います。

〔委員〕 市立病院の経営改善を図るための方策の一つは、いい医療を提供することであり、そのためにはいい医者を確保することが必要であると思うが、そのための方策はどうか。

〔病院長〕 これまでは大学の医局から医師を招へいしてきましたが、だんだん困難になってくることが考えられます。これからは医師にとって魅力のある病院、魅力のあるまちをつくっていくことが大事なことでと思います。



## 3月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

請願

### 採 択

- ◆産業廃棄物最終処分場の新設に関する意見書提出方請願  
(米沢市赤芝町1515 独楽の里つたや内  
産廃から最上川源流を守る会 会長 今 洋一)
- ◆定率減税の廃止・縮小を中止することを求める意見書提出方請願  
(米沢市塩井町塩野1-1 日本労働組合総連合会  
米沢地域協議会(連合米沢) 議長 梅村 義和)
- ◆社会保障制度の抜本的改革を求める意見書提出方請願  
(米沢市塩井町塩野1-1 日本労働組合総連合会  
米沢地域協議会(連合米沢) 議長 梅村 義和)
- ◆雇用対策と地域経済の活性化等を求める意見書提出方請願  
(米沢市塩井町塩野1-1 日本労働組合総連合会  
米沢地域協議会(連合米沢) 議長 梅村 義和)

### 取り下げ

- ◆「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書提出方請願  
(米沢市西大通一丁目1-37 黄木 サダ)

### 意見書

- ◆定率減税の廃止・縮小を中止することを求める意見書  
(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣あて)
- ◆産業廃棄物最終処分場の新設に関する意見書  
(山形県知事あて)
- ◆社会保障制度の抜本的改革を求める意見書  
(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣あて)
- ◆雇用対策と地域経済の活性化等を求める意見書  
(内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣あて)

3月定例会最終日に議員提出の意見書4件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

### 市議会6月定例会 日程(予定)のお知らせ

- 6月10日 開会(本会議)
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問
- 16日 常任委員会
- 17日 常任委員会
- 20日 予算特別委員会
- 24日 最終日(本会議)

※なお、請願の提出期限は6月3日(金)午後5時の予定です。日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

去る、2月22日に講師に保護司・少年指導委員の佐藤勝三氏をお招きし、「少年と共に生きる・子育て環境を考える」と題し、議会棟委員会室において、議員研修会を開催しました。



議員研修会

### スポット

議員研修会  
「少年と共に  
生きる」ために

あ  
と  
が  
き

みちのく米沢の里にも、春の香りが漂う季節となり、吾妻の山懐の白馬の騎士も映える時期を迎えました。

今冬の大雪により雪解けが遅れ、春の農作業も心配されております。

本市の平成17年度予算も可決されたとはいえ極めて厳しいものとなりました。この厳しい状況を、国、地方自治体自らが行政改革を積極的、かつ果敢に推し進め、また、市民の皆さんの総参加により、英知を出し合うことで乗り切っていかなければならないと痛切に感じておるところであります。

ここに議会だより第91号をお届けする運びとなりました。皆様におかれましては益々のご自愛のほどを……。

(M・S)

